

美祢市発展の功労者を表彰



美祢市功労者表彰は、市の発展のために尽くされ、自治・産業・教育などの分野において他の模範となる成績・業績の優秀な方や社会公共のために多額の寄附をされた方に贈られます。

11月5日、新生美祢市として第1回目の美祢市功労者表彰式が市役所議事堂で行われ、15名に表彰状が贈られました。表彰された方のご功績を紹介します。

後列左から永富元隆氏、岡嶋慶吾氏、白井澄男氏、野嶋彰人氏、井上聡子氏、山本孝志氏、石川 眞氏、青木健治氏（写真は甥の青木 護氏）
 前列左から山崎 源氏、古川 洋氏、林 常雄氏、村田弘司市長、秋山哲朗市議会議長、小竹伸夫氏、羽根俊昭氏、久保田清氏（高田敏昭氏は欠席）

自治功労者

小竹伸夫氏（伊佐町）

平成14年5月9日、旧美祢市長に就任、以来6年にわたり、その卓越した識見と指導力により、地方自治の確立と市勢発展に尽力されました。

その間、住民福祉の向上、産業基盤の整備、教育施設の充実、生活環境の整備に尽力され、特に郷土の繁栄と躍進を目指した「美祢市・美東町・秋芳町の1市2町の合併」にその指導力を発揮され、合併を実現するなど地方自治の伸展に寄与されました。

林 常雄氏（西厚保町）

平成11年4月、旧美祢市議会議員に当選、以来8年11月にわたり、その卓越した見識と豊富な経験に基づき、地方自治の確立と市勢発展に尽力されました。

その間、総務企画委員長、議会運営委員長、副議長の要職を歴任され、円滑な議会運営の向上に努められるなど地方自治の伸展に寄与されました。

古川 洋氏（秋芳町）

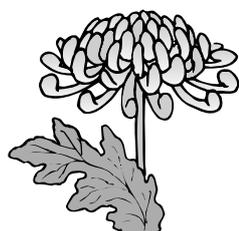
平成7年10月、旧秋芳町議会議員に当選、以来12年4月にわたり、その卓越した見識と豊富な経験に基づき、地方自治の確立と町勢発展に尽力されました。

その間、誘致企業対策特別委員、温泉開発対策特別委員、議会広報調査特別委員長を歴任され、円滑な議会運営に努められるなど地方自治の伸展に寄与されました。

羽根俊昭氏（秋芳町）

平成7年10月、旧秋芳町議会議員に当選、以来10年にわたり、その卓越した見識と豊富な経験に基づき、地方自治の確立と町勢発展に尽力されました。

その間、文教厚生委員長、観光経済委員長、誘致企業対策特別委員長、議会運営委員長の要職を歴任され、円滑な議会運営に努められるなど地方自治の伸展に寄与されました。



久保田 清氏（美東町）

平成7年10月、旧美東町農業委員に当選、以来12年9月の永きにわたり農業の振興に尽力されました。

この間、豊富な知識と卓越した手腕をもって、旧美東町および美祿市農政の発展に寄与されました。

山崎 源氏（美東町）

平成7年10月、旧美東町農業委員に当選、以来12年9月の永きにわたり農業の振興に尽力されました。

この間、豊富な知識と卓越した手腕をもって、旧美東町および美祿市農政の発展に寄与されました。

衛生功労者

高田敏昭氏（神奈川県）

無医地区であつた豊田前町に、地域住民の強い要請により、昭和52年8月診療所を開設、招へい医師として29年7月の永きにわたり地域医療に貢献されました。

また、学校医としての活動や予防接種、健康診断など保健・衛生事業の振興に寄与されました。

産業功労者

野嶋彰人氏（大嶺町）

平成8年4月、美祿観光開発株式会社に入社以来、11年にわたり専務取締役として、その優れた行動力と指導力、卓越した考察力をもって会社の礎を築き、その発展に尽力されました。

その間、道の駅「おふく」を拠点とした地域の活性化や情報発信基地としての確立に尽力され、その所期の目的を達成するとともに、農業や商業の振興発展に寄与するなど地域産業の伸展に寄与されました。

優良勤労者

井上聰子氏（伊佐町）

昭和41年4月に美祿市商工会に就職、以来26年にわたり記帳専任職員として会員企業の記帳指導に従事されました。懇切丁寧な会計帳簿の記帳と税務指導により、多くの事業者に感謝されています。

特に平成15年からは、美祿市・美東町・秋芳町の1市2町の商工会による合併にむけ

た広域協議会の事務に従事し、その責任感の強さと意欲を持つて重要な役割を担われました。

白井澄男氏（於福町）

昭和55年4月横浜機工株式会社に入社、以来28年の永きにわたり、生産部門において機動班リーダーおよび製造課係長の重責を歴任するなど、その卓越した手腕により、業績の向上に努められました。

特に、経験に基づいた卓越した知識と技術力は、他社からも、ロボットのオペレーター教育、溶接技術の教育要請があるなど、人材の育成・指導に尽力されました。

岡嶋慶吾氏（豊田前町）

昭和54年1月美祿貨物自動車株式会社に入社、以来29年の永きにわたり、大型トラック乗務員として無事故無災害で業務に精励されました。

特に豊富な経験と強い責任感をもって、業務に従事するとともに、円満な人柄をもつて積極的に人材の育成・指導に努められました。

山本孝志氏（伊佐町）

昭和48年2月、美祿貨物自動車株式会社に入社、以来35年の永きにわたり、一意専心整備工場部門のスペシャリストとして無災害で業務に精励されました。

車検整備事業の推進者として他の見本となり、無事故で業務を遂行するとともに、円滑な人格をもって、積極的に人材の育成・指導に努められました。

篤行者

石川 眞氏（大嶺町）

麦川地区の児童生徒および地域の安全を願い、20年にわたり常時交通指導および啓発活動を行われるなど地域社会に貢献されています。

特に、平成9年には無事故記録表を麦川小学校前に自ら作製設置され、平成20年8月14日には当地区の交通無事故記録6000日（平成3年4月より）達成に尽力されました。また、児童生徒の通学路などの草刈清掃作業に従事されるなど、一貫して地域の交通安全にかかわる奉仕活動に励まれています。

多額寄附者

永富元隆氏（於福町）

社会公共のために美祿市に100万円を寄附されました。

（故）青木健治氏

社会公共のために美祿市に100万円を寄附されました。

